

2025 年度

学 生 募 集 要 項

国際バカロレア選抜(総合型選抜Ⅰ)

2024 年 7 月 17 日改訂版

P8・9 4 出願手続 (1) 出願書類について郵便料金の
値上げに伴い変更しました(変更箇所は赤字表記)。

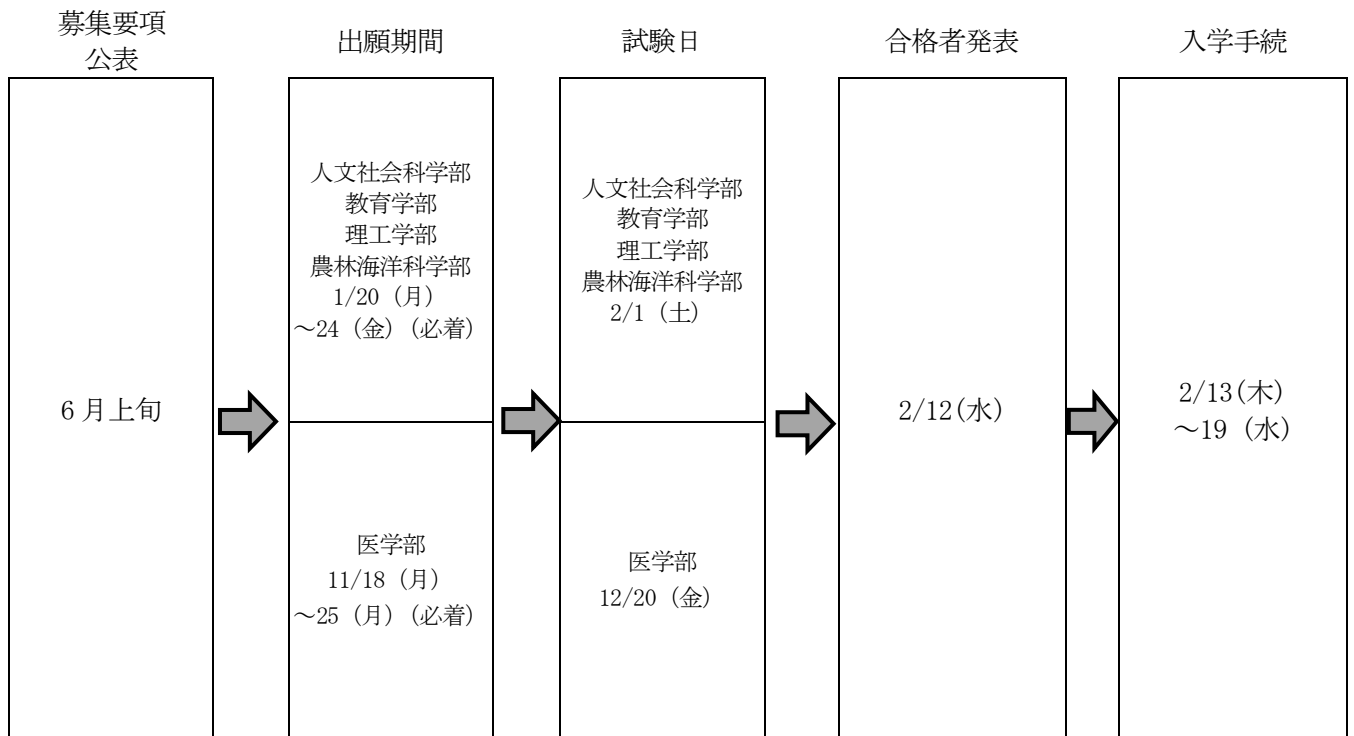
人文社会科学部	人文社会科学科 (国際社会コース)
教育学部	学校教育教員養成課程 (教育科学コース・教科教育コース・ 特別支援教育コース) (科学技術教育コース)
理工学部	数学物理学科 生物科学科
医学部	医学科
農林海洋科学部	農林資源科学科 (フィールド科学コース) 海洋資源科学科 (海洋生物生産学コース)



高知大学
Kochi University

目 次

◎ 「アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）」及び「入学者選抜方法と評価する能力」	1
1 実施する学部、募集人員及び出願資格	4
2 出願期間	7
3 入学検定料	7
4 出願手続	7
5 受験票の送付	9
6 障害等のある者の出願	9
7 選抜方法等	12
8 試験実施期日及び試験場	13
9 受験上の注意事項	14
(1) 試験場への集合等	
(2) 携行品	
(3) 受験票	
(4) 遅刻者	
(5) その他	
10 合格者発表と選抜結果の通知	15
11 入学手続	15
12 不合格者の国公立大学への出願	17
13 個人情報の取扱い	17



「アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)」及び「入学者選抜方法と評価する能力」

高知大学のアドミッション・ポリシーは、学部・学科(コース)ごとに、「養成する人物像」、「求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準」及び「入学者選抜方法と評価する能力」を示しています。

なお、「入学者選抜方法と評価する能力」では、選抜ごとの「選抜方法と評価する能力の対応表」を示します。表にある◎、○は、当該能力の重要度又はそれを評価する比重・目安を示しています(◎は必須・最重点項目、○は必要・重点項目)。なお、◎、○は配点の内訳とは直接関係はありません。

また、「主体性・多様性・協働性」は、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を示します。

なお、養成する人物像で記載されている「〇〇学」の具体的な内容については、各学部のホームページ等を参照してください。

人文社会科学部

■人文社会科学科

国際社会コース

【養成する人物像】

国際社会コースは、「多様な視点を持って異文化・自文化を理解し、グローバル化に対する批判的考察ができる人間、また言語・文化・社会に関する専門的知識と外国語の運用能力を生かして、グローバル社会の課題解決に貢献できる人間」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 多面的価値を学び、理解するのに必要な基礎的な素養、すなわち高等学校卒業程度の教科学習(「外国語」を中心とした教科)に関する知識があり理解している。
2. 十分な日本語力と高等学校卒業程度の外国語によるコミュニケーションの技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 得られた知識を相互に関連づけて、グローバル化に対して批判的に思考し判断する能力を有する。
2. 目的や場面に応じて適切な言語とメディアを選択し、学習の成果などを発信する基礎的な力を有する。

主体性・多様性・協働性

1. 言語・文化・社会の多様性を理解しつつ、多様な人々と協働する能力を身につけている。
2. 世界の人々と積極的に関わり、地域社会に貢献する素養がある。

関心・意欲

1. 世界における多様な言語・文化・社会の問題に強い関心を持っている。
2. 世界の人々と積極的に関わり、地域社会に貢献する意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
書類審査	◎	○	○	○
面接		◎	○	◎

教育学部

■学校教育教員養成課程

【養成する人物像】

教育学部は、「幅広い教養と教育(保育)とりわけ学校教育に関する総合的な理解を持ち、教育を深く探求して学校教育をめぐる諸課題の解決に向け適切な方策を考えることができ、確かな教育実践に必要な高い技能と豊かなコミュニケーション能力を身につけ、教育(保育)という営みや教師(保育士)という仕事に深い関心を持って主体的に探求し続けることができる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 教育実践に必要なとされる教養や教育(保育)に関する専門的な知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の各教科に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 学習した内容を理解する能力を有する。
2. 論理的に思考する能力を有する。
3. 学習した内容を状況や課題に応じて活用したり応用したりする能力を有する。
4. 学習した内容や自分の意見を他者に対して適切に表現する能力を有する。

主体性・多様性・協働性

1. 主体的に課題を探究する態度を有する。
2. 課題について多様な考え方を有する態度を有する。
3. さまざまな人々と協働して課題を解決する態度を有する。

関心・意欲

1. 教育(保育)と教師(保育士)の仕事について強い関心を持っている。
2. 教職への意欲を持っている。

【入学者選抜方法と評価する能力】

教育科学・教科教育※・特別支援教育コース

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
書類審査	◎	◎		○
面接		○	○	◎

※教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育」の各コースのいずれかに分属されます。

科学技術教育コース

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
書類審査	◎	◎		○
面接		○	○	◎

理工学部

■数学物理学科

【養成する人物像】

数学物理学科は、「数学や物理学の専門的知識の修得を通じて理学の発展・活用に寄与し、またグローバル化する社会の中で自ら課題を発見し解決する能力を身に付けることで社会に貢献できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 高等学校卒業程度の教科学習に関する知識を有する。特に、専門的知識を習得するために必要な事項として、数学あるいは理科についての内容を十分に理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 筋道を立てて物事をとらえることができる。
2. 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
3. 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 問題に対し、自ら考えて解法を導くことができる。
2. 課題解決に向け、多様な人々と協力する意志を持っている。

関心・意欲

1. 数や図形、自然の現象等に関連する数学的な事柄に関心があり、理解を深めたり課題を解決したりする意欲がある。あるいは、自然の現象や法則に関心があり、実験等を通じて理解を深めたり課題を解決したりする意欲がある。
2. 基礎理学として数学又は物理学を学ぶ意欲がある。
3. 数学又は物理学を核として学びつつ、他の分野にも知見を広める意欲がある。
4. 科学と社会のあり方、科学と倫理のあり方について関心がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
書類審査	◎	○	○	○

■生物科学科

【養成する人物像】

生物科学科は、「地球生態系から分子レベルの現象を扱う生物科学(分類学、生態学、古生物学、比較生化学、細胞生物学、生理学、分子進化学の諸分野)についての専門的知識と野外調査・室内実験の技術を修得し、生物及び生物圏の在り方をさまざまな視点から理解し、生物多様性の保全や自然環境教育などを通じて広く社会に貢献できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 理学を修得するために必要となる数学・理科・英語の基礎的事項に関して、高等学校卒業程度の知識を有する。
2. 生物科学の専門知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
2. 物事の考え方や判断基準を科学的・論理的にとらえることが得意である。
3. 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。

4. 事実を客観的にとらえ、合理的な思考により判断できる。

主体性・多様性・協働性

1. 科学に関する活動等で自然に親しみ、多様な人々と社会の課題解決に取り組むことができる。
2. 実験や演習等に積極的に取り組むことができる。

関心・意欲

1. 生物科学のさまざまな分野に興味・関心がある。
2. 自然法則や科学者・科学技術者の守るべき倫理、あるいは応用的な科学を学ぶことに興味・関心がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
書類審査			◎	○
口頭試問を含む面接	◎	◎	○	○

医学部

■医学科

【養成する人物像】

医学科は、「良識のある社会人として行動する力」、「コミュニケーション力」、「医学に関する幅広い知識と技能」、「地域の医療へ貢献する力」及び「自ら真理の探求に取り組む力」を有する人材を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 医学知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識があり理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 学習及び生活の中で自ら積極的に問題点をみつけ、解決方法を探求することができる。
2. 科学的根拠に基づいて問題を分析的、批判的に考え、解決することができる。
3. 自分の考えを口頭あるいは図や文章を用いて筋道を立てて明確に表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. 自発的で継続的な自己学習の習慣を身につけている。
2. 協調性や他者への深い思いやりがあり、周囲と良好なコミュニケーションをとることができる。
3. 多様な背景を持つ他者の能力を認め、同じ目標に向かって協働することができる。

関心・意欲

1. 生命科学や医学・医療に対する強い関心・意欲を持っている。
2. 高知県内の地域医療に従事する強い意欲がある。(一般選抜[地域枠(大学独自枠)], 学校推薦型選抜Ⅱ, 総合型選抜Ⅰ)
3. 社会的な善悪に対して正しく判断し、自分の発言や行動に責任を持つことができる。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
書類審査	◎	◎	○	◎
面接		◎	○	◎

農林海洋科学部

■農林資源科学科

フィールド科学コース

【養成する人物像】

フィールド科学コースは、「農林業や環境保全を対象としたフィールド科学に関連する専門的知識、技術及び研究能力を有し、地域の課題を積極的に解決できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 専門的知識の修得に必要な、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 物事を客観的にとらえることができる。
2. 得られた知識及びデータに基づいて科学的・合理的思考ができる。
3. 正しい日本語、英語や数式を使って、自らの思考を適切に表現することができる。

主体性・多様性・協働性

1. さまざまな人と意見交換ができる。
2. 主体的に学ぶことができる。
3. チームの一員として積極的に活動することができる。

関心・意欲

1. 常識ある社会人として社会に貢献する熱意がある。
2. 地域の課題を率先的に学び、解決に導く意欲がある。
3. 専門分野の修得について強い関心と意欲を持っている。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
書類審査	◎	○	○	○
面接		○	◎	◎

■海洋資源科学科

【養成する人物像】

海洋資源科学科では、海洋生物生産、海底資源環境または海洋生命科学に関する専門的知識に加え、海洋資源管理をめぐる俯瞰力、問題分析能力、ならびに問題解決能力を有する人材を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 専門的知識の修得に必要な、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 「海洋資源」および「海洋資源管理」に関する諸問題や疑問となることを理解し、解決策を探究するうえで必要となる論理的思考力、読解力を有する。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を適切に表現する基礎を身につけている。

主体性・多様性・協働性

1. 「海洋資源」および「海洋資源管理」に関心を持ち、地域社会及び国際社会に役立つ研究・開発を行いたいと考えている。
2. 本学の教育研究環境を最大限活用して、自ら主体的に学び、成長しようという意志を持ち、多様な人々と協働しながら学ぶことで知を深めていこうとする能動的な姿勢を持っている。

関心・意欲

1. 専門分野の修得について強い関心と意欲を持っている。

海洋生物生産学コース

【養成する人物像】

海洋生物生産学コースは、「海洋生物資源の育成・管理・利用に関する知識・技術を身につけ、“持続可能な海洋生物生産”に関わる課題を科学的な観点・思考から理解・解決できる人材」を養成します。

【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 海洋の生物生産に関する専門的な知識を修得するために必要となる高等学校卒業程度の教科学習に関して知識が理解している。

思考力・判断力・表現力

1. 科学的・論理的な思考で物事を分析しながら、解決すべき問題や方策を考えることができる。
2. 言語や数式を使って、自らの思考を論理的に表現する基礎が身につけている。

主体性・多様性・協働性

1. 主体的に学ぶことができる。
2. 異分野を含む多様な人々と協働できる。

関心・意欲

1. 「海洋生物資源」及び「海洋資源管理」に関心を持ち、海洋生物資源の育成・管理・利用に関わることに取り組もうとする意欲がある。

【入学者選抜方法と評価する能力】

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
書類審査	◎	◎	○	○
面接		○	◎	○

1 実施する学部(学科・課程等)、募集人員及び出願資格

総合型選抜の一環として、大学入学共通テストを課さない「国際バカロレア選抜」を実施します。

出願に当たっては、日本語による日常会話ができることが必要です。授業は日本語で行い、カリキュラムは他選抜で入学した者と同じです。

なお、国際バカロレア資格の取得見込で出願し、条件付合格となった者が所定の期日までに国際バカロレア資格の取得が確認できる書類を本学へ提出できない場合は、条件付合格を取消します。また、国際バカロレア資格の合計点又は指定された各科目の得点が出願時の見込み得点より下回った場合は、条件付合格を取消することがあります。

実施学部(学科・課程等)			募集人員	出 願 資 格
人 文 社 会 学 部	人 文 社 会 学 科	国際社会コース	若干名	次の各号の要件(1)～(3)のすべてに該当する者 (1)スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書(IB フルディプロマ)を2022年4月から2025年3月までに授与される(見込を含む)者で、2025年3月31日までに18歳に達する者 (2)国際バカロレア資格の取得において、次の①～②に該当する者 ①言語 A(母語)を日本語により Higher Level(以下「HL」という)で履修し成績評価が4以上の者、又は言語 B(外国語)について「日本語」を HL で履修し成績評価が6以上の者、あるいは Standard Level(以下「SL」という)で履修し成績評価が7の者 ②グループ 3「個人と社会」から1科目を、HL 又は SL で履修し、成績評価が4以上の者 (3)合格した場合は、入学することを確約できる者
教 育 学 部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	教育科学コース・ 教科教育コース (注)・ 特別支援教育 コース	若干名	次の各号の要件(1)～(3)のすべてに該当する者 (1)スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書(IB フルディプロマ)を2025年3月までに授与される(見込を含む)者で、2025年3月31日までに18歳に達する者 (2)国際バカロレア資格の取得において、次の①～②に該当する者 ①言語 A(母語)を日本語により Higher Level(以下「HL」という)又は Standard Level(以下「SL」という)で履修し成績評価が4以上の者、又は言語 B(外国語)について「日本語」を HL で履修し成績評価が6以上の者 ②グループ 3「個人と社会」、グループ 4「理科」、グループ 5「数学」グループ 6「芸術」の中からいずれか1科目を HL で履修し成績評価が4以上の者 (3)合格した場合は、入学することを確約できる者

教育学部	学校教育教員養成課程	科学技術教育コース	若干名	次の各号の要件(1)～(3)のすべてに該当する者 (1)スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書(IB フルディプロマ)を 2025 年 3 月までに授与される(見込を含む)者で、2025 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者 (2)国際バカロレア資格の取得において、次の①～②に該当する者 ①言語 A(母語)を日本語により Higher Level(以下「HL」という)又は Standard Level(以下「SL」という)で履修し成績評価が 4 以上の者、又は言語 B(外国語)について「日本語」を HL で履修し成績評価が 6 以上の者 ②グループ 4「理科」またはグループ 5「数学」の中からいずれか 1 科目を HL で履修し成績評価が 4 以上の者 (3)合格した場合は、入学することを確約できる者
理工学部	数学物理学科		若干名	次の各号の要件(1)～(3)のすべてに該当する者 (1)スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書(IB フルディプロマ)を 2025 年 3 月までに授与される(見込を含む)者で、2025 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者 (2)国際バカロレア資格の取得において、次の①～②に該当する者 ①言語 A(母語)を日本語により Higher Level(以下「HL」という)又は Standard Level(以下「SL」という)で履修し成績評価が 4 以上の者、又は言語 B(外国語)について「日本語」を HL で履修し成績評価が 6 以上の者、あるいは SL で履修し成績評価が 7 の者 ②グループ 4「理科」から物理あるいは、グループ 5「数学」から数学:解析とアプローチのうち少なくとも 1 科目を HL で履修している者 (3)合格した場合は、入学することを確約できる者
	生物科学科		若干名	次の各号の要件(1)～(3)のすべてに該当する者 (1)スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書(IB フルディプロマ)を 2025 年 3 月までに授与される(見込を含む)者で、2025 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者 (2)国際バカロレア資格の取得において、次の①～②に該当する者 ①言語 A(母語)を日本語により Higher Level(以下「HL」という)又は Standard Level(以下「SL」という)で履修し成績評価が 4 以上の者、又は言語 B(外国語)について「日本語」を HL で履修し成績評価が 6 以上の者、あるいは SL で履修し成績評価が 7 の者 ②グループ 4「理科」から化学、生物の 2 科目を履修し、うち 1 科目は HL で履修している者 (3)合格した場合は、入学することを確約できる者

医 学 部	医学科	若干名	次の各号の要件(1)～(3)のすべてに該当する者 (1)スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書(IBフルディプロマ)を2025年3月までに授与される(見込を含む)者で、2025年3月31日までに18歳に達する者 (2)国際バカロレア資格の取得において、次の①～③に該当する者 ①言語 A(母語)を日本語により Higher Level(以下「HL」という)又は Standard Level(以下「SL」という)で履修し成績評価が4以上の者、又は言語 B(外国語)について「日本語」を HL で履修し成績評価が6以上の者、あるいは SL で履修し成績評価が7の者 ②IB フルディプロマのスコア(45点満点)が36点以上の条件を満たしていること ③グループ 4「理科」のうち物理、化学、生物から2科目(うち1科目は HL)で履修しており、かつグループ 5「数学」のいずれかの科目を HL 又は SL で履修している者 (3)合格した場合は、入学することを確約できる者
農 林 海 洋 科 学 部	農林資源科学科 フィールド科学コース	若干名	次の各号の要件(1)～(3)のすべてに該当する者 (1)スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書(IBフルディプロマ)を2025年3月までに授与される(見込を含む)者で、2025年3月31日までに18歳に達する者 (2)国際バカロレア資格の取得において、次の①～②に該当する者 ①言語 A(母語)を日本語により Higher Level(以下「HL」という)又は Standard Level(以下「SL」という)で履修し成績評価が4以上の者、又は言語 B(外国語)について「日本語」を HL で履修し成績評価が6以上の者、あるいは SL で履修し成績評価が7の者 ②グループ 4「理科」のうち化学、物理、生物のいずれか、もしくはグループ 5「数学」から1科目を HL 又は SL で履修している者 (3)合格した場合は、入学することを確約できる者
	海洋資源科学科 海洋生物生産学コース	若干名	次の各号の要件(1)～(3)のすべてに該当する者 (1)スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書(IBフルディプロマ)を2025年3月までに授与される(見込を含む)者で、2025年3月31日までに18歳に達する者 (2)国際バカロレア資格の取得において、次の①～②に該当する者 ①言語 A(母語)を日本語により Higher Level(以下「HL」という)又は Standard Level(以下「SL」という)で履修し成績評価が4以上の者、又は言語 B(外国語)について「日本語」を HL で履修し成績評価が6以上の者、あるいは SL で履修し成績評価が7の者 ②グループ 4「理科」のうち生物、化学、物理から1科目を HL 又は SL で履修している者 (3)合格した場合は、入学することを確約できる者

(注) 教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

2 出願期間

医学部医学科

2024 年 11 月 18 日（月）から 11 月 25 日（月）17 時まで（必着）

人文社会科学部・教育学部・理工学部・農林海洋科学部

2025 年 1 月 20 日（月）から 1 月 24 日（金）17 時まで（必着）

※ 出願に必要な書類の受付は郵送のみです。（持参では受け付けません。）

（注）郵便事情を十分考慮のうえ、期間内に到着するように特定記録・速達郵便で発送してください。上記の締切に出願書類の到着が間に合わないことが見込まれる場合、締切までに受験票送付用封筒以外の書類を FAX（088-844-8147）で事前送信し、受付を行うことができますものとします。FAX を送信した後は必ず入試課に電話（088-844-8153）にて、届いているか確認してください。受付最終日の 17 時に郵送の書類または FAX のいずれも到着していない場合、出願は受理できません。また、出願書類は、締切翌日の 17 時までに到着するように発送してください。到着しない場合、受験できない場合がありますが、検定料は返還できません。

なお、期間前に到着したものは、受付初日に処理します。

3 入学検定料

17,000 円

郵便局・ゆうちょ銀行で指定の用紙を使用し、以下の口座に 17,000 円を払い込んでください。払込手数料はご負担願います。

受取人口座名義：高知大学

指定金融機関：ゆうちょ銀行 振替口座

口座記号番号：01610-5-129391

※振替払込請求書兼受領証の原本は本人控えとして保管してください。

払込用紙のご依頼人及び出願者の住所氏名欄は、出願者本人の住所氏名を記入してください。また、通信欄に選抜名称(国際バカロレア選抜)及び出願する学部・学科・コース等、出願者名を記載してください。

受付局日附印の押印された「振替払込請求書兼受領証」のコピーを本学受験生サイトからダウンロードした入学検定料払込証明書用紙の貼付欄に貼ってください。

この振替払込請求書兼受領証で入学検定料納入の確認をしますので、必ず郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったもののコピーを忘れずに貼ってください。(郵便局窓口での振替受付時間は平日の 9 時から 16 時です。また、ゆうちょ銀行窓口での振替受付時間は各店舗によって違いますのでご注意ください。)

(注)納入した入学検定料は、出願受付後においては原則返還しません。

4 出願手続

(1) 出願書類

書 類	注 意 事 項
入学願書、受験票、写真票、座席票	受験生サイトよりダウンロードして作成。
志願理由書	受験生サイトよりダウンロードして作成。日本語で記述してください。

(次ページに続く)

最終出身学校(日本の高等学校に相当する学校)の卒業証明書 又は卒業見込証明書	コピーは不可 (なお、日本において準備教育課程を修了した者及び修了見込みの者は、当該修了又は修了見込み証明書を提出してください。)
最終出身学校(日本の高等学校に相当する学校)の成績証明書	
資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書 EE(課題論文の写し) TOK(知の理論)の学習成果物 CAS(創造性活動・奉仕)の概要 ※EE、TOK、CASは英語もしくは日本語で提出	〔国際バカロレア資格取得者〕 国際バカロレア事務局(International Baccalaureate Office)が授与する国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し及びIB最終試験 6 科目の成績評価証明書を提出してください。 〔国際バカロレア資格取得見込み者〕 在籍する又は出身学校の学校長、進路指導担当者等が作成した国際バカロレア資格の取得見込み証明書(任意様式)及びIBディプロマ「Predicted Grades(予測スコア)」を提出してください。国際バカロレア資格取得見込みで出願した者が条件付合格となった場合は、国際バカロレア事務局(International Baccalaureate Office)が授与する国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し及びIB最終試験6科目の成績評価証明書を入学手続期限までに提出することとします。国際バカロレア資格証書の写し及びIB最終試験6科目の成績評価証明書を入学手続期限(2025 年 2 月 19 日)までに本学が受領できない場合は条件付合格を取消します。 また、国際バカロレア資格の合計点又は指定された各科目の得点が出願時の見込み得点より下回った場合は、条件付合格を取消することがあります。なお、成績についての不服申立等の特別な事情があり、入学手続き期限までに提出できない場合は、2025 年 2 月 19 日までに提出してください。 尚、TOK(知の理論)の学習成果物、CAS(創造性活動・奉仕)の概要については、写しでの提出を認めます。
TOEFL等外部英語試験の成績証明書 ※数学物理学科以外	外部英語試験の種類は問いません。公式認定証等の原本を提出してください。本人確認用の書類や写しでは受付できません。原本の返却が必要な場合は郵便番号、住所、氏名、「認定証等の原本返送用」及び「簡易書留」と表に朱書きした角形 2 号封筒に 490 円分の切手を貼り、他の提出書類と一緒に提出ください。 TOEFL の成績証明を提出する場合は、2023 年 4 月以降に受験した TOEFL の「公式スコアレポート」(Official Score Report)が、出願期間最終日までに ETS(Educational Testing Service)から直接高知大学入試課に届くように事前に手続をしてください。 <u>(手続から本学に届くまで 2 か月以上掛かる場合があるので、早めに手続を進めてください。)</u> 高知大学入試課(Kochi University-Admission Division)の登録コード(DI Code)は 2598 です。学部別のコードはありません。 なお、出願期間最終日までに、「公式スコアレポート」(Official Score Report)が ETS から直接高知大学に届かない場合は、出願書類不備のため、受付することが出来ません。

(次ページに続く)

調査書(日本の高校卒業者)	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封してください。 注) 出身高等学校において指導要録が保存年限を超え、調査書(成績証明書を含む)が発行できない場合には、その旨を記した証明書及び卒業証明書の提出をもって、これに代えることができます。
入学検定料払込証明書	17,000 円 受験生サイトよりダウンロードした入学検定料払込証明書用紙の貼付欄に「振替払込請求書兼受領証」のコピー(郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったもののコピー)を貼ってください。
住所票	受験生サイトよりダウンロードして作成。
受験票送付用封筒	表に住所・氏名を記入し、 410 円分の切手を貼付した長形 3 号(23.5cm×12cm)の封筒。

(2) 出願書類提出上の注意

- ① 出願書類に記入する名前は、提出する各証明書の名前と同様の表現(漢字又はローマ字)としてください。
- ② 出願書類はすべて日本語で作成してください。証明書等が**日本語以外で作成されている場合は、日本語訳を添付**してください。(EE、TOK、CASの日本語訳は不要)
- ③ 出願書類のうち、一つでも不備のある場合には、受け付けません。
- ④ 出願書類受付後の書類の返還及び記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 入学許可後においても、提出書類の記載と相違する事実を確認した場合は、入学を取り消します。
- ⑥ 入学検定料の払い込みが国内からのみとなっております。また、受験票の送付は日本国内住所となります。海外から出願される方は日本国内の代理人をご手配いただき、入学願書に記載してください。

(3) 出願方法

上記の出願書類を一括し、受験生サイトよりダウンロードした「提出書類郵送あて名書き用紙 国際バカロレア選抜 入学願書在中」に必要事項を記入のうえ、角形 2 号(33.2cm×24cm)の封筒に貼り付け、出願期間内に届くよう、**必ず郵便局の窓口で特定記録・速達郵便で発送してください。**

5 受験票の送付

受験票は、受付終了後に発送します。

なお、出願期間の最終日から 5 日を経過しても「受験票」が到着しない場合は、学務部入試課に照会してください。〔TEL 088-844-8153〕

6 障害等のある者の出願

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮及び修学上の支援を必要とする場合は、出願に先立ち、以下の方法により本学と事前相談を行うことが可能です。

なお、相談内容によっては、対応に時間を要する場合や対応できない場合もありますので、出願前のできるだけ早い時期に相談してください。

修学支援の方法や内容は、障害の種類や修学環境等によって異なってきますが、少なくともどのような支援が必要になるかを把握しておくことで、入学後の対応をスムーズに進めることができます。

本学では、障害学生の修学支援対応の準備時間はできるだけ多くあった方がよいとの観点から、出願前のできるだけ早い時期に、修学上の支援についてご相談いただくことを推奨しています。

(1) 事前相談の時期

人文社会科学部・教育学部・理工学部・農林海洋科学部 2024年12月20日(金)まで
医学部医学科 2024年10月4日(金)まで

※ 上記期限以降に理由が生じた場合や、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には期限以降でもご相談ください。

(2) 事前相談の方法

受験上の配慮・修学上の支援に関する事前相談の手順は、以下の①～⑥に従って進めます。

※ 日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合についても、試験における配慮の必要上、事前相談してください。

① 電話もしくはメールによる相談

具体的に本学の受験を考える前の段階でも、受験上の配慮については「(3)の①又は②」の連絡先で、修学上の支援については「(3)の③」に記載のインクルージョン支援推進室で、随時、電話・メール等による相談を受け付けています。

② 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の必要書類の確認

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮を必要とする場合や、入学後、修学上の支援を希望する場合は、①による相談の際に、本学で対応可能な措置や申請にあたり必要となる本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」や「状況に応じて必要となる証明書(大学入学共通テストの受験上の配慮決定通知書の写し、身体障害者手帳の写し、医師の診断書(発行後3か月以内のもの))」の提出について、お知らせします。

※ 大学入学共通テストの受験上の配慮決定通知を受けている者については、診断書(大学入試センターに提出したもの)はコピーでかまいません。その他の者については、状況に応じて原本を提出していただくことがあります。ご希望があれば、本学でコピーのうえ返却します。

③ 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の提出

「(1) 事前相談の時期」までのできるだけ早い時期に、本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」に必要事項を記入のうえ、証明書等を添えて「(3)の①又は②」の連絡先まで提出してください。

※ 本学所定の様式は、高知大学受験生サイト (<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/hairyo>) より、ダウンロードしてください。

(重複した障害や様式に明確にあてはまらない障害のある方は、障害等の状況を伝えやすい申請書様式を利用してください。)

④ 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」への文書による回答

「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」をご提出いただくことにより、本学での対応について具体的な検討を開始します。進路選択の参考になるよう、出願時までに配慮・支援の内容を検討し、入試課から文書によって回答を発送します。内容によっては、出願時までに回答できない場合や、必ずしも希望内容の全てに対応できない場合もありますので、ご了承ください。

⑤ 必要に応じて個別面談

必要に応じて、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等と直接面談を行います。

⑥ その他

「相談の期限」((1) 事前相談の時期 参照) 以降に、受験上の配慮を要する理由が生じた場合は、期限以降でも「(3)の①又は②」の連絡先へご相談ください。また、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には、「(3)の③」に記載のインクルージョン支援推進室までご相談ください。修学上の支援が必要かどうかの意思確認を行い、必要であればその内容を一緒に考えますので、できるだけ早く連絡することを推奨します。

(3) 連絡先

① 高知大学学務部入試課

〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号
TEL 088-844-8153 FAX 088-844-8147

② 医学部

高知大学医学部・病院事務部学生課入試室

〒783-8505 南国市岡豊町小蓮

TEL 088-880-2295 FAX 088-880-2296

③ インクルージョン支援推進室に関する情報ならびに本学の障害者支援について

高知大学学び創造センター 学生支援部門インクルージョン支援推進室

〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号

TEL 088-888-8037

E-mail shugakushien@kochi-u.ac.jp

URL: https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/preuniversity_students/resources.html

(参考)

※ 受験上の配慮の例

- ・自家用車での入構、駐車場の使用
- ・別室受験
- ・試験室をトイレ又は障害者用トイレの近くに設定
- ・座席を最前列、最後列、出入り口付近に設定
- ・介助者の試験室付近までの同伴、介助者控室の準備
- ・試験時間の延長
- ・車椅子、松葉杖の使用
- ・車椅子用机の準備
- ・補聴器の使用
- ・注意事項等の文書による伝達
- ・拡大鏡の使用
- ・問題冊子、解答用紙の拡大

※ 修学上の支援の例（全ての支援を確約するものではありません）

（これまでに行った支援の例）

- ・欠席時の代替課題
- ・授業内支援（ICレコーダー使用・指示内容視覚化・資料配付・途中退室許可）
- ・教室環境（換気、教室変更）
- ・移動支援（別移動手段）
- ・試験の別室受験・支援機器利用許可
- ・スケジュール管理サポート
- ・段差にスロープ設置
- ・教室に近い場所に送迎車の駐車スペース確保

（想定される支援の例）

- ・書類提出における介助者代筆許可
- ・聴覚障害等のある学生へのノートテイクなどの情報保障
- ・視覚障害のある学生への電子ファイルや点字・拡大資料提供
- ・リスニングが難しい学生についての他の形態の授業代替
- ・教育実習、病棟実習等の実習授業における実習施設の事前見学
- ・授業、講習、行事等での休憩の許可、休憩時間の延長許可

7 選抜方法等

選抜は、各学部・学科・コース等の選抜方法により判定を行います。なお、面接は日本語で行います。
なお、国際バカロレア資格取得見込者については、出願書類の IB ディプロマについては、予測スコア (Predicted Grades) を使用します。

人文社会科学部 人文社会科学科 国際社会コース

書類審査 (100 点) 及び面接 (100 点) にて評価します。書類審査は「志願理由書」「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」「EE (課題論文の写し)」「TOK (知の理論) の学習成果物」「CAS (創造性活動・奉仕) の概要」「TOEFL 等外部英語試験の成績証明書」を総合的に判定します。面接は個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性などを総合的に評価します。面接時間はおよそ 20 分です。

教育学部学校教育教員養成課程 教・教・特コース／科学技術教育コース

書類審査 (50 点) 及び面接 (50 点) にて評価します。書類審査は「志願理由書」「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」「EE (課題論文の写し)」「TOK (知の理論) の学習成果物」「CAS (創造性活動・奉仕) の概要」「TOEFL 等外部英語試験の成績証明書」を総合的に判定します。面接は個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性などを総合的に評価します。

理工学部 数学物理学科

書類審査 (100 点) にて評価します。(面接は実施しません。) 提出された「志願理由書」「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」「EE (課題論文の写し)」をもとに、これまで身につけた知識・思考力および主体性、学習意欲などを総合的に評価します。なお、「EE (課題論文の写し)」が日本語以外で記述されている場合、日本語の訳をつけてください。

理工学部生物科学科

書類審査 (100 点) 及び面接 (200 点) にて評価します。書類審査は「志願理由書」「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」「EE (課題論文の写し)」「TOK (知の理論) の学習成果物」「CAS (創造性活動・奉仕) の概要」「TOEFL 等外部英語試験の成績証明書」を総合的に判定します。面接は口頭試問を含む面接とし、個人面接の方法で行います。なお、口頭試問の範囲は学習指導要領の範囲です。複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性など総合的に評価します。

医学部 医学科

書類審査 (150 点) 及び面接 (150 点) にて評価します。書類審査は「志願理由書」「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」「EE (課題論文の写し)」「TOK (知の理論) の学習成果物」「CAS (創造性活動・奉仕) の概要」「TOEFL 等外部英語試験の成績証明書」を総合的に判定します。面接は個人面接 (約 25 分) の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性などを総合的に評価します。
ただし、面接評価のみで不合格にすることがあります。

農林海洋科学部 農林資源科学科 フィールド科学コース

書類審査 (100 点) 及び面接 (100 点) にて評価します。書類審査は「志願理由書」「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」「EE (課題論文の写し)」「TOK (知の理論) の学習成果物」「CAS (創造性活動・奉仕) の概要」「TOEFL 等外部英語試験の成績証明書」を総合的に判定します。面接は個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性などを総合的に評価します。

農林海洋科学部海洋資源科学科 海洋生物生産学コース

書類審査（200 点）及び面接（100 点）にて評価します。書類審査は「志願理由書」「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」「EE（課題論文の写し）」「TOK（知の理論）の学習成果物」「CAS（創造性活動・奉仕）の概要」「TOEFL 等外部英語試験の成績証明書」を総合的に判定します。面接は個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性などを総合的に評価します。

8 試験実施期日・時間及び試験場

実施学部(学科・課程等)			実施日	集合時刻	試験時間	試験場
人文社会科学部	人文社会科学科 国際社会コース		2025 年 2 月 1 日(土)	9:30	10:00～	(朝倉キャンパス) 高知市曙町 2-5-1
教育学部	学校教育教員養成課程	教育科学コース・ 教科教育コース (注)・ 特別支援教育 コース	2025 年 2 月 1 日(土)	8:30	9:00～	
		科学技術教育 コース	2025 年 2 月 1 日(土)	8:30	9:00～	
理工学部	数学物理学科		2025 年 2 月 1 日(土)	書類審査		
	生物科学科		2025 年 2 月 1 日(土)	9:00	9:30～	

医 学 部	医学科	2024 年 12 月 20 日(金)	集 合 時 刻 は、受験票 の記載をご 確認くださ い。	9:00～	(岡豊キャンパス) 南国市岡豊町小蓮
農 林 海 洋 科 学 部	農林資源科学科 フィールド科学コース	2025 年 2 月 1 日(土)	9:00	9:30～	(物部キャンパス) 南国市物部乙 200
	海洋資源科学科 海洋生物生産学コース	2025 年 2 月 1 日(土)	9:00	9:30～	

(注)教科教育コースは募集枠の名称であり、2 年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

※ 試験場の下見は、試験前日の 13 時から可能ですが建物内に入ることとはできません。

9 受験上の注意事項

(1) 試験場への集合等

- ① 受験者は、掲示により集合場所を必ず確認し、各学部等指定の時刻までに入室してください。
- ② 試験室入室後は、教科書・参考書等は開かないでください。
- ③ 追試験は実施しませんので、天候等により交通機関に影響が予想される場合は早めに移動してください。

(2) 携行品

- ① 「本学受験票」は必ず持参してください。
- ② 黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）以外のものは使用できません。
- ③ ①、②以外の携行品は、指定の場所に置いてください。（コート等は着用しても差し支えありません。）
- ④ 試験室での温度調整は、各自衣服等でしてください。
- ⑤ 携帯電話等の音の出る電子機器類は、試験室に入る前に電源を切ってかばん等に入れ、身につけないでください。

(3) 受験票

- ① 試験当日に受験票を忘れた者は、受験票再交付場所（当日の掲示に注意）で所定の手続きを行い、受験してください。

(4) 遅刻者

定められた集合時刻までに入室していなければ受験することができません。

(5) その他

- ① 各学部でそれぞれ課している科目等を全て受験しないと合格者となりません。
- ② 試験が終了するまでは退室できません。
- ③ 試験中、発病等で一時休養を希望するとき、又はトイレ等で席を立ちたいときは、手を挙げて、監督者の指示に従ってください。なお、これらの場合でも試験時間の延長は行いません。
- ④ 監督者の指示に従わないとき又は不正行為をしたとき、もしくはしようとしたときは、失格とします。不正行為を行った場合は警察に被害届を出す場合があります。
- ⑤ 朝倉キャンパスでは、試験期間中、自動車の構内乗り入れ及び駐車は禁止します。周辺に駐車場はありませんので、来学の際は公共交通機関をご利用願います。
岡豊キャンパス（医学部）については自動車の乗り入れは可能ですが、駐車料金が発生します。
物部キャンパス（農林海洋科学部）については自動車の乗り入れは可能ですが、係員の指示に従ってください。

10 合格者発表と選抜結果の通知

- (1) 合格者の発表は、2025 年 2 月 12 日（水）の 15 時（予定）に、本学ホームページ「受験生サイト」に受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書と入学手続関係書類を発表と同時に特定封筒郵便（レターパックライト）で送付します。
- (2) ホームページで合格者発表を行います。情報提供サービスの一環として行うものです。必ず合格通知書をもって確認してください。
高知大学受験生サイト：<https://nyusi.kochi-u.jp/>
- (3) 国際バカロレア資格取得見込者は、条件付合格となります。
入学手続期限までに国際バカロレア資格証書の写し及び I B 最終試験 6 科目の成績評価証明書を本学が受領できない場合は条件付合格取消となります。
また、国際バカロレア資格の合計点又は指定された各科目の得点が出願時の見込み得点より下回った場合は、条件付合格を取消することがあります。
- (4) 電話等による問い合わせには一切応じません。

11 入学手続

入学手続は、次のとおりですが、詳細については合格者に別途通知します。

(1) 入学手続期間

2025 年 2 月 13 日（木）から 2 月 19 日（水）17 時まで（必着）

※郵送のみ（持参では受け付けません。）

（注）郵送する際に、入学手続期間最終日の 17 時までに必着することを必ず確認し、「特定記録・速達郵便」で送付してください。（手続期間後に到着した場合は受理できませんので特に注意

してください。)

(2) 入学手続書類の送付先

高知大学学務部入試課 (〒780-8520 高知市曙町二丁目 5 番 1 号)

(3) 入学手続書類

入学手続書類は、合格通知書とともに送付しますが、それ以外に用意するものは、次のとおりです。

- ① 卒業(修了)証明書・・・・・・・・・・1 通【卒業(修了)後速やかに提出、3 月 17 日(月)必着】
- ② 写 真・・・・・・・・・・2 枚 (4 cm×3 cm・私服で撮影したカラー写真)

(4) 入学手続時に要する経費

- ① 入学料 282,000 円

○ 注意事項

- 1) 入学料は、入学手続時に納付してください。
- 2) 授業料は、第 1 学期分は 5 月中、第 2 学期分は 11 月中に本学指定の金融機関からの口座引き落としとなります。
(第 1 学期分 267,900 円(年額 535,800 円))
- 3) 入学料の減免(留学生を除く)又は徴収猶予を希望する者は、合格者に送付する入学者の手引に従って手続を行ってください。

授業料についても減免制度及び徴収猶予制度があります。

当該制度の申請者は、本学が指示するまでは入学料・授業料を納付しないでください。

日本学生支援機構給付奨学金に申請予定の者又は採用者で入学料納付後に入学料及び授業料減免の手続を行う者は、本学が指示する手続期間内に申請を行ってください。

(問合せ先 : 高知大学学務部学生支援課経済支援係(電話 088-844-8146))

- 4) 納入した入学料は、返還しません。ただし、次に該当する場合は当該入学料相当額もしくは免除相当額を返還します。
 - ・入学料を納付した者が、入学手続を完了しなかった場合
 - ・入学料を納付した者が、納付後申請した減免制度により全額もしくは一部免除となった場合
- 5) 入学料減免及び徴収猶予の申請者が、本学の入学手続を完了した後に入学を辞退する場合は、ただちに入学料を納付しなければなりません。
- 6) 入学料及び授業料について改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

(5) 注意事項

- ① 合格者は、本学及び他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。
ただし、特別の事情により、2025 年 2 月 19 日(水)までに入学辞退願が提出され、許可された者は除きます。
- ② 手続期間内に入学手続を完了しない者は、辞退者として取り扱い入学を許可しません。
なお、この場合の辞退者は、本学及び他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。
- ③ 提出書類の記載内容に虚偽の記載が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
また、入学後に判明した場合は、入学を取り消すことがあります。

12 不合格者の国公立大学への出願

不合格となった場合に備え、本学を含めた国公立大学が実施する一般選抜(前期日程試験及び後期日程試験)に出願することができます。(出願期間は、2025 年 1 月 27 日(月)～2 月 5 日(水))

(注) 本学に出願する場合は、「2025 年度学生募集要項(一般選抜) 高知大学」で確認してください。

13 個人情報の取扱い

「個人情報の保護に関する法律」に基づき、本学入学者選抜に用いた個人情報については、入学手続、入学者選抜・修学等に係る調査・研究等及び修学に係る用途にのみ使用し、他の目的に利用、又は提供することはありません。

ただし、国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

また、合格者に限り、入学後の修学に係る学生サービス及び卒業後のコミュニティ醸成のために、合格者本人の同意を得たうえで、出願時に入力された住所情報を各学部同窓会・後援会に提供することをご了承願います。

交通アクセス

試験場：高知大学朝倉キャンパス(高知市曙町二丁目5番1号)

〔交通アクセス〕

① J Rで来られる方へ

J R 朝倉駅	徒歩(約5分).....▶	高知大学朝倉キャンパス
J R 高知駅	路面電車(とさでん交通、以下、省略)「高知駅前」電停で乗車(約5分)、 「はりまや橋」電停で下車、以下の①・②・③へ乗り換え	

② 航空機で来られる方へ

空港連絡バス	「高知龍馬空港」で乗車(約30分)、「はりまや橋」で下車、以下の①・②・③へ乗り換え
--------	--

【乗り換え】高知市内中心部より

① 路面電車 「はりまや橋」電停	「朝倉(高知大学前)」・「いの」行きに乗車(「鏡川橋」経由)(約30分)、 「朝倉(高知大学前)」下車.....▶	高知大学 (朝倉キャンパス)
② とさでん交通バス 「堺町」バス停	「宇佐」・「高岡」・「天王ニュータウン」(いずれも朝倉駅経由)方面行きに乗車 (約25分)、「朝倉(高知大学前)」下車.....▶	
③ 県交北部交通バス 「堺町」バス停	「長沢」・「土居」(いずれも朝倉駅経由)方面行きに乗車(約25分)、 「朝倉(高知大学前)」下車.....▶	

※発着時刻・料金は、時刻表などでご確認ください。

試験場：高知大学物部キャンパス(南国市物部乙200)

〔交通アクセス〕

① J Rで来られる方へ

J R 高知駅	空港連絡バス(「高知駅前観光バス」または「とさでん交通」)に乗車(約30分)し、 「高知龍馬空港」で下車後、徒歩約15分。.....▶	高知大学 (物部キャンパス)
J R 後免駅	タクシー(約20分).....▶	

② 航空機で来られる方へ

高知龍馬空港	徒歩約15分。又はタクシー.....▶	高知大学 (物部キャンパス)
--------	---------------------	-------------------

※発着時刻・料金は、時刻表などでご確認ください。

高知大学医学部（岡豊キャンパス）交通案内 なんこくしおこうちょうこはす（南国市岡豊町小蓮）

[交通アクセス]

① JRで来られる方へ

JR 高知駅

とさでん交通バスりょうせき（領石, 南国オフィスパーク, 医大病院 行きに乗車）

医大病院下車【時間約25分】

タクシー【時間約20分】

JR 後免駅ごめん

タクシー【時間約10分】

② 高知市内よりバスで来られる方へ

北はりまや橋

とさでん交通バスりょうせき（領石, 南国オフィスパーク, 医大病院 行きに乗車）

医大病院下車【時間約30分】

タクシー【時間約25分】

③ 航空機で来られる方へ

高知龍馬
空 港

空港連絡バス【時間約40分】 JR高知駅 （あと①に同じ）

空港連絡バス【時間約35分】 北はりまや橋 （あと②に同じ）

タクシー【時間約30分】

高
知
大
学
医
学
部
（
岡
豊
キ
ャ
ン
パ
ス
）

※発着時刻・料金は、時刻表などでご確認ください。

各キャンパス



入 試 情 報

入試情報 高知大学受験生サイト(<https://nyusi.kochi-u.jp/>)にアクセスしてください。

学部・学科等の案内は下記でもご覧いただけます。

・「マナビジョン」 (<https://manabi.benesse.ne.jp/>)

◎ **入学試験**に関する問い合わせ先

入学試験に関することについては、月曜日～金曜日（祝日等を除く）の 8 時 30 分～17 時までの間に次のところに問い合わせてください。

高知大学学務部入試課 **TEL 0 8 8 - 8 4 4 - 8 1 5 3**
 FAX 0 8 8 - 8 4 4 - 8 1 4 7

高知大学学務部入試課
〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号